二十一世紀に向けた調和のとれたまちづくりを！

就任のごあいさつ　横芝町長　實川堅司郎

この度の横芝町長選挙に際しましては、現職という立場からきびしい選挙ではありましたが、多くの皆様からのご支援、ご協力を賜り、お陰様をもちまして去る6月17日、三期目の町長として就任いたしました。大変有難く厚くお礼申し上げますと同時に、また厳しい審判を頂きましたことを肝に銘じ、初心に返り町政運営に努力してまいりたいと存じます。

私も平成7年6月、二期目の町長として就任以来、明るく住みよい町づくりのため各施策に取り組んでまいりましたが、その間、長びく景気の低迷の中、財政的には大変厳しい状況下にはありましたが、一期目より継続してまいりました工業団地への企業誘致や産業の振興、坂田池周辺スポーツ施設の完成、広域ごみ処理施設をはじめ生活環境の整備、長寿社会を迎えての社会福祉の充実、教育施設の整備等ほぼ順調に諸事業を進めてまいることができました。これも偏に議会をはじめ町民の皆様のご理解とご協力があったればこそと深く感謝申し上げる次第であります。

今後は、これらの諸施策を基本として長期構想等を策定し、二十一世紀という新しい時代に向かって『活力ある地域の発展』が出来るように、また『安心して暮らせる地域づくり』が出来るよう努力してまいりたいと存じます。そして、この緑豊かな恵まれた自然を活かしながら、私の町づくりの基本理念であります“人と人との心のつながり”を大切にして、次のような諸施策に取り組んでまいる所存であります。

1. 緑豊かな自然を活かした土地利用をすすめ、快適な生活が営める居住基盤を整えます。

《都市計画、河川・海岸、道路の整備等》

2. 横芝町の特性を活かした農・工・商のバランスのとれた産業の発展を目ざします。

《農業・工業・商業・漁業観光の振興》

3. 健康を基本とした生涯福祉を確立し、心のふれあう地域社会をつくります。

《ボランティア活動・高齢者福祉や地域ぐるみ福祉等の推進》